

IVEX ダブルブラウザ Linux

ログオプション Enterprise Edition インストールマニュアル

2016/11/11

日本ナレッジ株式会社

開発事業部 IVEX 技術部

第 1 版

- 本マニュアルの記載内容を一部または全部を無断で転写することを禁じます。
- 本マニュアルの記載内容は将来予告なく変更されることがあります。
- 本マニュアル及び、装置に記載されている各会社名、各製品名、各サービス名は、各社の商標または登録商標です。

目次

1. IVEX ダブルブラウザ Linux とは.....	3
2. 本マニュアルについて.....	3
3. お問い合わせについて.....	3
4. IVEX Logger Viewer 導入サーバーでの事前設定	4
4.1. この設定について	4
4.2. 設定前の確認.....	4
4.3. 設定手順.....	4
5. インストール手順	12
5.1. 動作環境.....	12
5.2. インストール.....	12
5.2.1. cifs-utils インストール	12
5.2.2. インストーラの配置	12
5.2.3. インストーラの展開	12
5.2.4. インストーラの実行	12
5.2.5. インストーラのオプション	13
6. アンインストール手順.....	14
6.1. アンインストール手順	14
7. 付録.....	15
7.1. 制限事項.....	15
7.2. トラブルシューティング	15

1. IVEX ダブルブラウザ Linux とは

IVEX ダブルブラウザ Linux とは、通常利用しているブラウザの他に、追加（ダブル）で、インターネットにアクセスする専用のブラウザを Linux で提供するソリューションです。

2. 本マニュアルについて

本マニュアルは、ログオプション Enterprise Edition インストールマニュアルです。

3. お問い合わせについて

お問い合わせは下記サポート用メールアドレスにご連絡ください。

ご購入前のお客様

trial-support-wbrowser@ivex.jp

ご購入後のお客様

support-wbrowser@ivex.jp

4. IVEX Logger Viewer 導入サーバーでの事前設定

4.1. この設定について

IVEX Logger Viewer で IVEX ダブルブラウザ Linux のログを取得するため、IVEX Logger Viewer を構築した環境にネットワークのファイルとフォルダーの共有設定を行います。

ログオプション Enterprise Edition をインストールするために必要ですので、インストールの前に設定を行ってください。

4.2. 設定前の確認

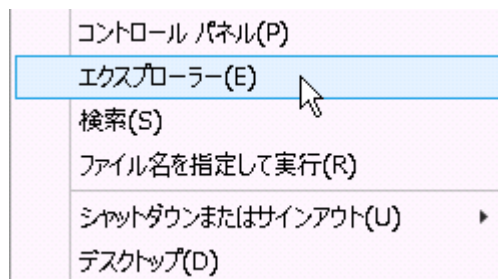
本マニュアルに記載している設定手順は、次の条件で IVEX Logger Viewer を構築およびネットワークのファイルとフォルダーの共有をする場合を想定しています。

条件が異なる場合、文言や設定名等も異なりますので、それぞれの条件に置き換えて設定を進めてください。

- ✚ 本マニュアル手順での設定条件
 - IVEX Logger Viewer をインストールする OS : Windows Server 2012 R2
 - IVEX Logger Viewer のログ取込みフォルダの場所 : C:\¥DataExchange
 - 共有フォルダにアクセスするユーザー : Administrator
 - 共有名 : DataExchange

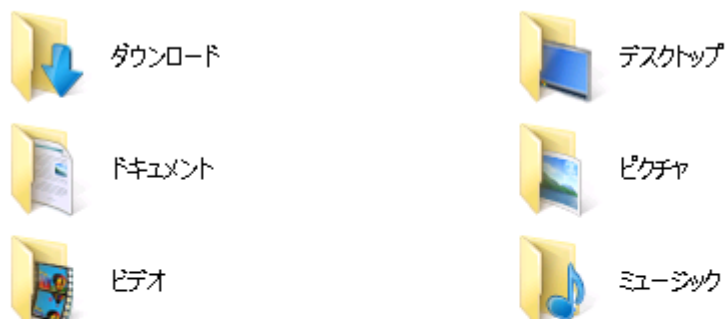
4.3. 設定手順

1. IVEX Logger Viewer の動作している Windows へサインイン(ログイン)します。
2. スタートメニューボタンを右クリックし、「エクスプローラー」を開きます。

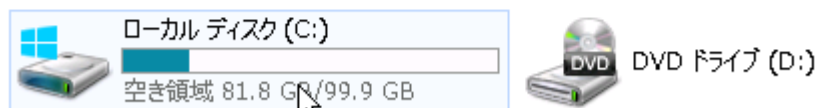


3. C ドライブを開きます。

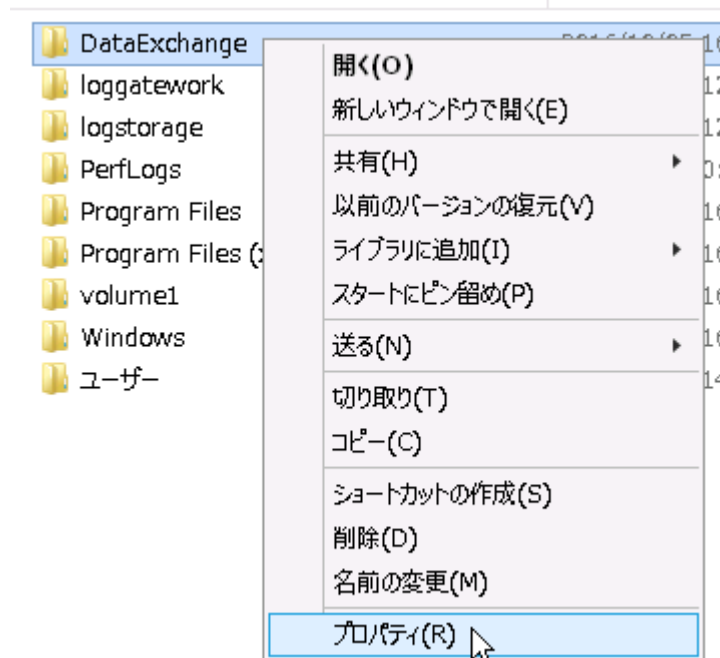
▲ フォルダー (6)



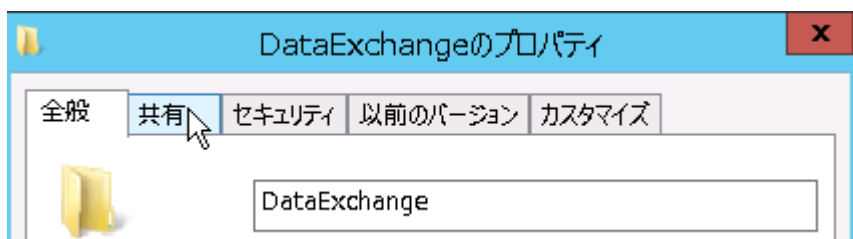
▲ デバイスとドライブ (2)



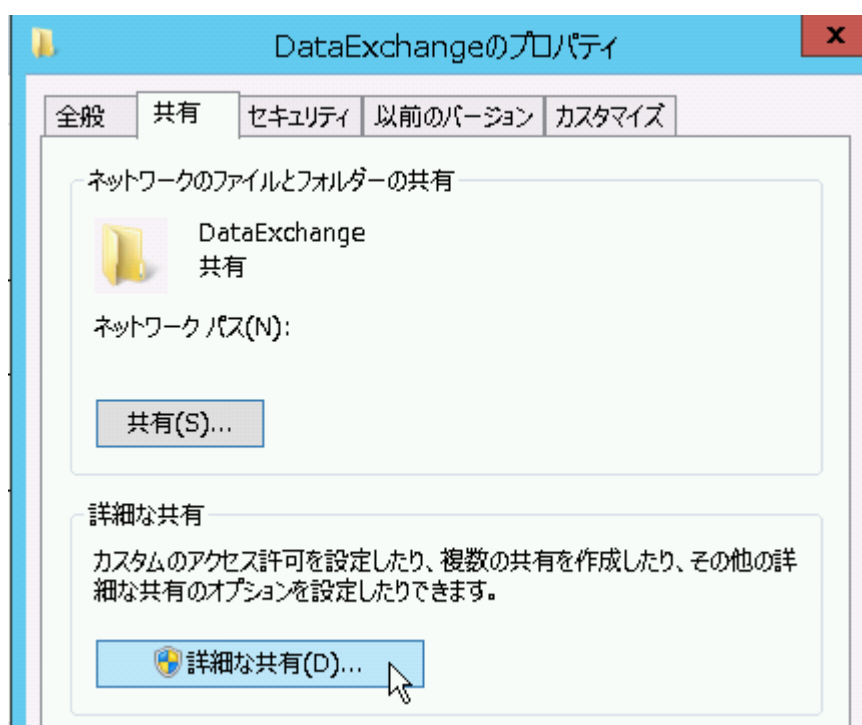
4. IVEX Logger Viewer のログ取込みフォルダを右クリックし、プロパティを開きます。



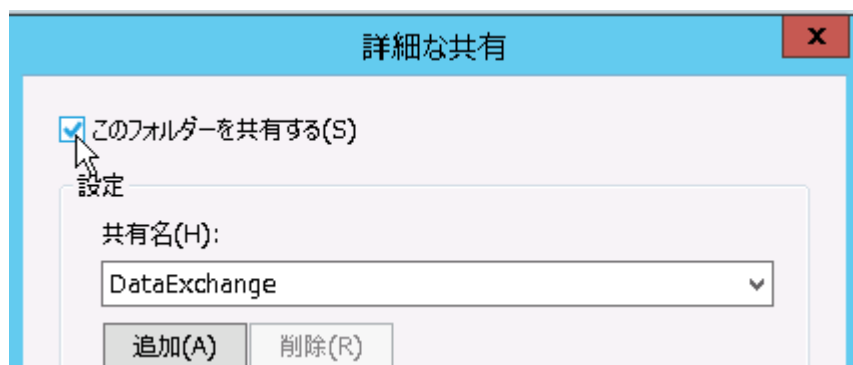
5. 「共有」タブを開きます。



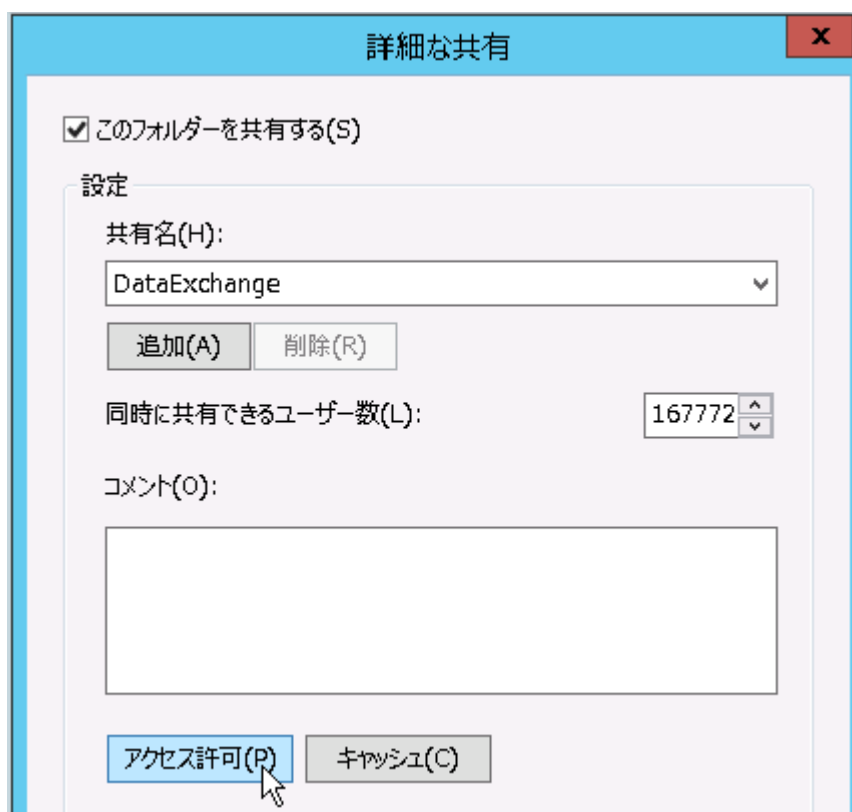
6. 「詳細な共有」を開きます。



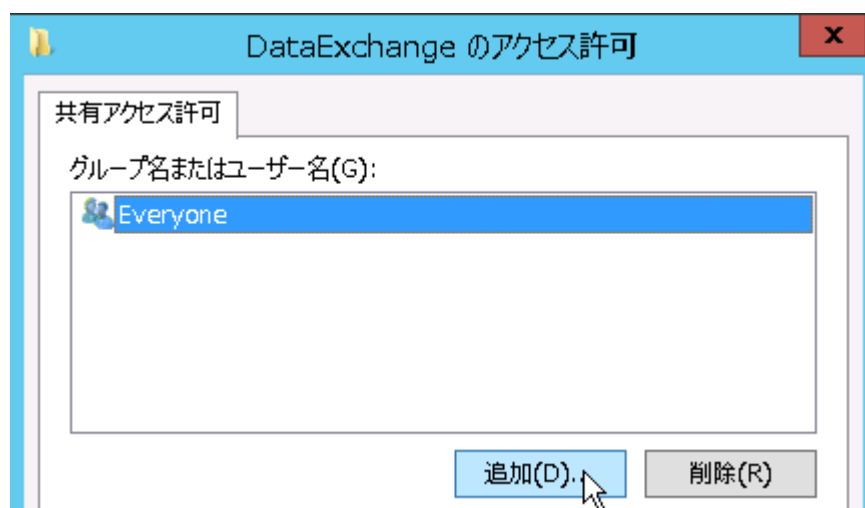
7. 「このフォルダーを共有する」にチェックを入れます。



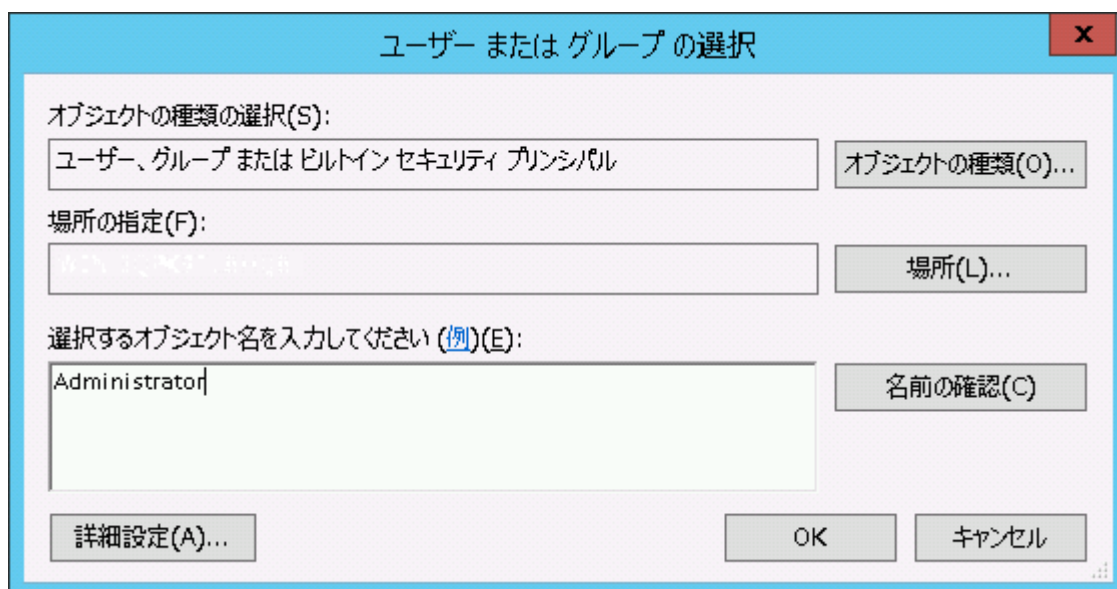
8. 「アクセス許可」を開きます。



9. 「追加」を開きます。



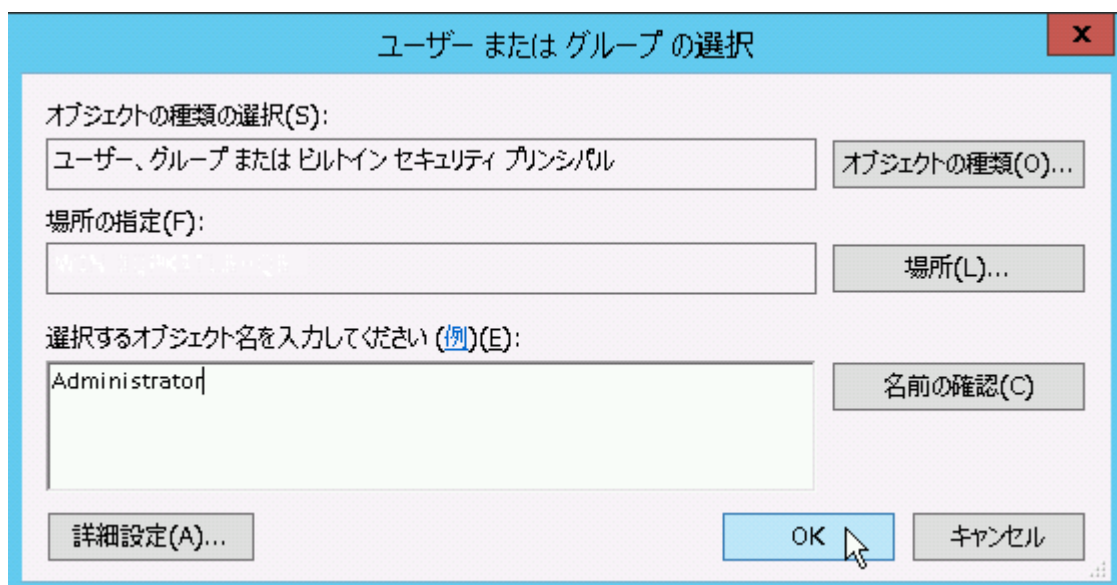
10. 「選択するオブジェクト名を入力してください」の欄に「Administrator」を入力します。



The dialog box is titled 'ユーザー または グループ の選択' (User or Group Selection). It contains the following fields and buttons:

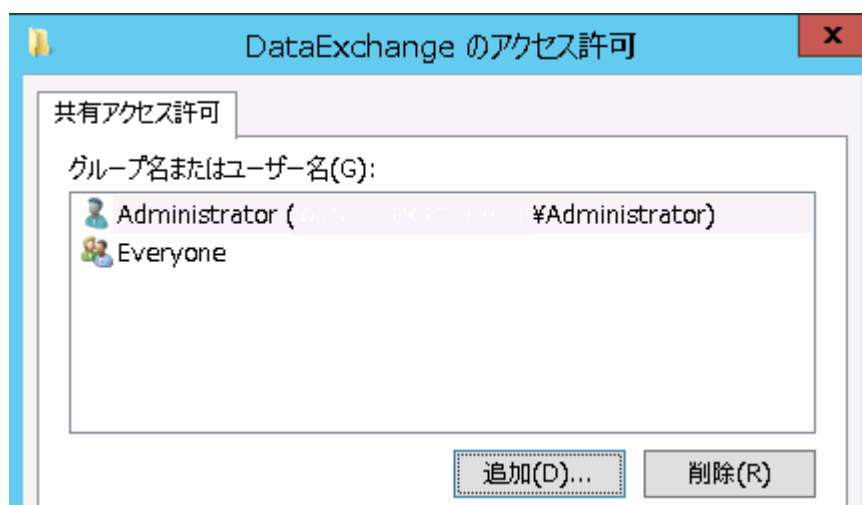
- オブジェクトの種類を選択(S):** A text box containing 'ユーザー、グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシパル' (User, Group, or Built-in Security Principal). To its right is a button labeled 'オブジェクトの種類(O)...' (Object Type(O)...
- 場所の指定(F):** A text box containing 'このシステム上のすべてのオブジェクト' (All objects on this system). To its right is a button labeled '場所(L)...' (Location(L)...
- 選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):** A large text box containing 'Administrator'. To its right is a button labeled '名前の確認(C)' (Check Name(C)).
- At the bottom left is a button labeled '詳細設定(A)...' (Advanced Settings(A)...
- At the bottom right are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

11. 「OK」をクリックします。

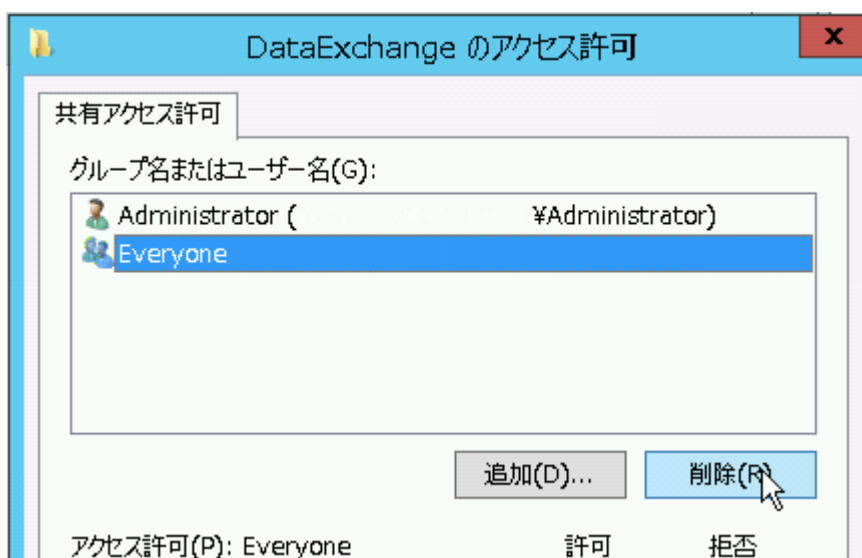


This screenshot shows the same dialog box as above, but with a mouse cursor pointing at the 'OK' button, indicating it is about to be clicked.

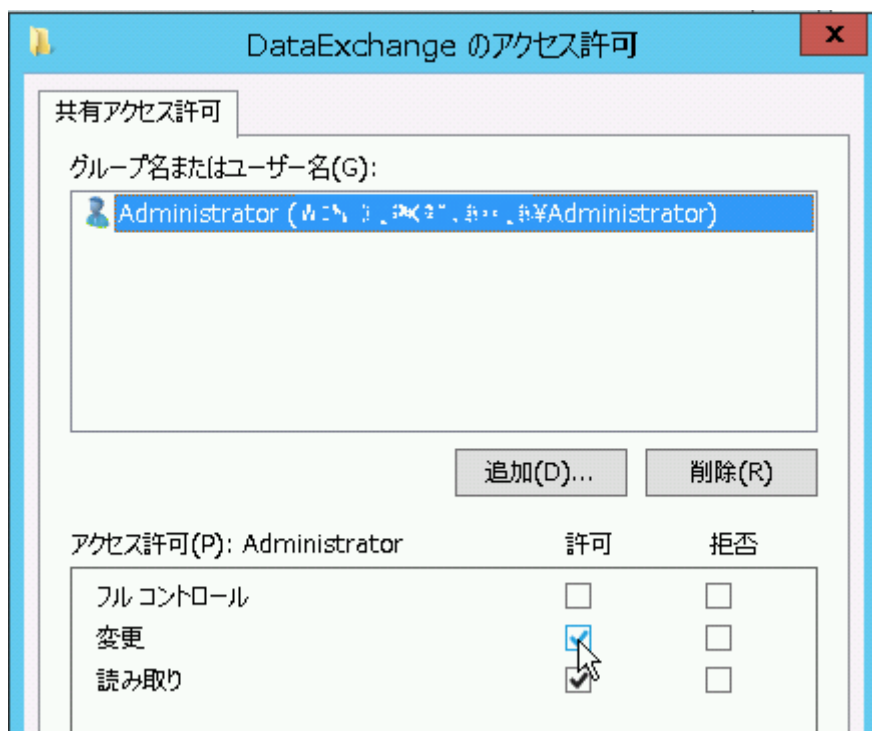
12. 「共有アクセス許可」に「Administrator」が追加されているのを確認します。



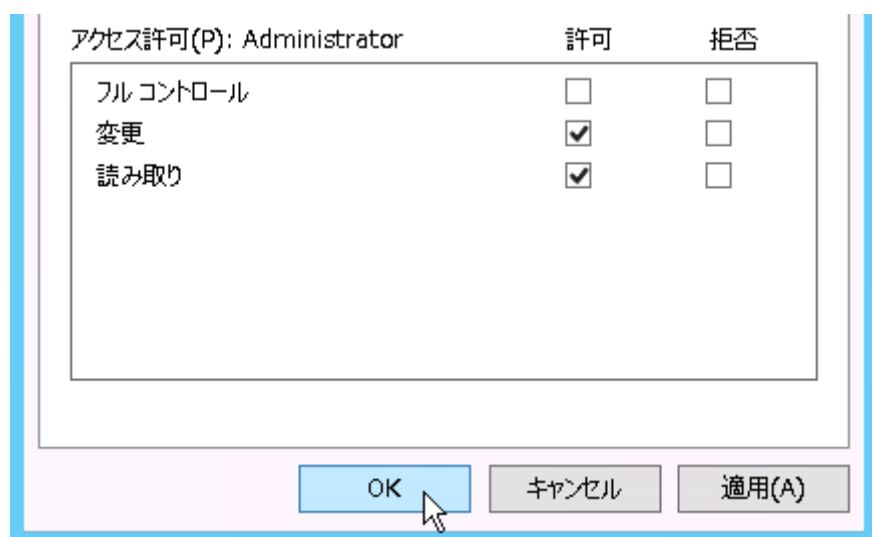
13. 「Everyone」を削除します。



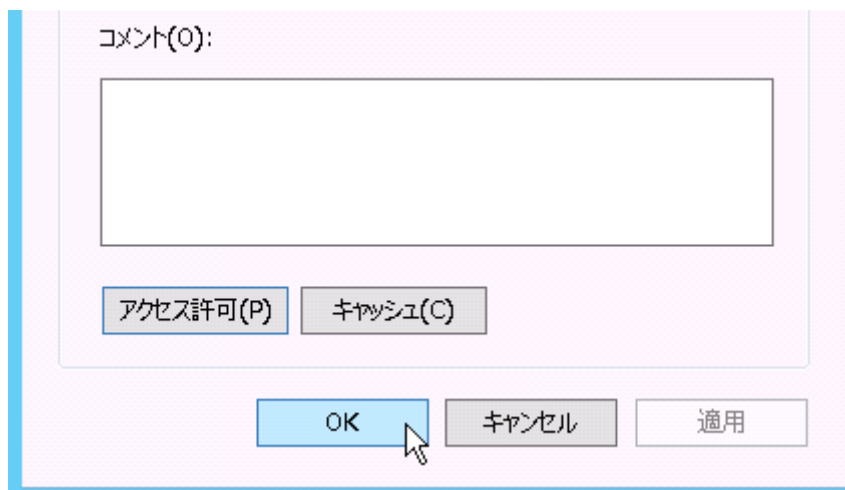
14. 「アクセス許可」の「変更」に許可のチェックを入れます。



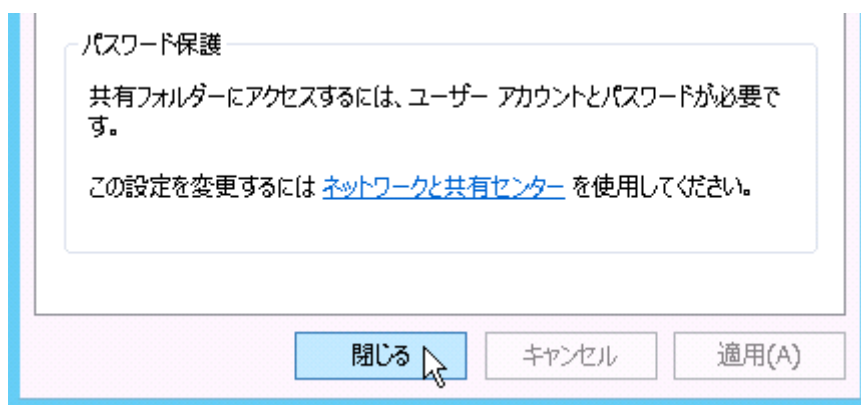
15. 「OK」をクリックし、「アクセス許可」ウインドウを閉じます。



16. 「OK」をクリックし、「詳細な共有」ウインドウを閉じます。



17. 「閉じる」をクリックし、「プロパティ」ウインドウを閉じます。



18. Windows からサインアウト(ログオフ)します。

以上で事前設定は完了です。インストール手順へ進みます。

5. インストール手順

5.1. 動作環境

下記 IVEX ダブルブラウザ Linux およびログオプション及び必要モジュールが動作している環境。

- 🚦 IVEX ダブルブラウザ Linux バージョン 1.5.1 以降
- 🚦 IVEX ダブルブラウザ Linux ログオプション バージョン 1.0.2 以降
- 🚦 ベース OS に cifs-utils がインストールされている事

5.2. インストール

5.2.1. CIFS-UTILS インストール

cifs-utils がインストールされていない場合は、以下コマンドで実行します。

```
$ sudo yum -y install cifs-utils
```

5.2.2. インストーラの配置

インストーラを scp 等でサーバの任意の場所に置いてください。インストーラは下記のようなファイル名になっています。

```
IVEX-WBrowser-IVEXLoggerViewer-Option-1.0.0.tar.gz
```

1.0.0 の部分はバージョンにより変わりますので読み換えてください。

5.2.3. インストーラの展開

インストーラは圧縮されています。下記のようなコマンドで展開してください。

```
$ tar zxvf IVEX-WBrowser-IVEXLoggerViewer-Option-1.0.0.tar.gz
```

5.2.4. インストーラの実行

展開されたインストーラを下記のようなコマンドで実行してください。

```
$ sudo ./IVEX-WBrowser-IVEXLoggerViewer-Option-1.0.0 install [ファイル共有サーバーの IP]
```

※2 行で表示されていますが実際には 1 行で入力します。

[ファイル共有サーバーの IP]は、事前設定を行ったサーバーの IP アドレスを入力します。

ファイル共有サーバーの IP が「192.168.153.11」の場合、下記のコマンドを実行します。

```
$ sudo ./IVEX-WBrowser-IVEXLoggerViewer-Option-1.0.0 install 192.168.153.11
```

ユーザー名とパスワードの入力には、ファイル共有サーバーの共有フォルダにアクセス可能なユーザー名とパスワードを入力します。

```
共有フォルダーのアクセス許可を持つユーザー名とパスワードを入力してください。
共有フォルダーの場所:¥¥192.168.153.11¥¥DataExchange
ユーザー名: Administrator
パスワード:
```

5.2.5. インストーラのオプション

インストール時にファイル共有サーバーの共有名を指定することが可能です。

```
$ sudo ./IVEX-WBrowser-IVEXLoggerViewer-Option-1.0.0 install [ファイル共有サーバーの IP] ([共有名])
```

※2 行で表示されていますが実際には 1 行で入力します。

共有名が share-folder の場合、下記のようにコマンドを実行します。

```
$ sudo ./IVEX-WBrowser-IVEXLoggerViewer-Option-1.0.0 install 192.168.153.11 share-folder
```

※2 行で表示されていますが実際には 1 行で入力します。

共有名を省略した場合、デフォルトで「DataExchange」が共有名に指定されます。

以上でインストールは完了です。

6. アンインストール手順

6.1. アンインストール手順

下記コマンドでアンインストールできます。

```
$ sudo /opt/IVEX/IVEX-WBrowser-IVEXLoggerViewer-Option uninstall
```

7. 付録

7.1. 制限事項

インストール時の制限事項についてご案内します。

- 現時点(2016/11/11)ではここに記載される情報はありません。

7.2. トラブルシューティング

インストール時のトラブルシューティングです。インストール時に問題が生じた際には、ご活用下さい。

- 現時点(2016/11/11)ではここに記載される情報はありません。

日本ナレッジ株式会社

開発事業部 IVEX 技術部

〒111-0042 東京都台東区寿 3-19-5 JS ビル 9F

TEL: 03-3845-4784